



ぶれいん

平成 14 年 8 月

発行人	学術・図書委員会
発行責任者	大西 英之
編集責任者	吉野 孝広

✚ 巻頭言 ✚

大西脳神経外科病院 事務部長 植田 惇彦



百戦錬磨の手腕・・・気になるお腹

「あっ！」と言う間に5カ月目。

以前の会社（東京）で、血のにじむ様なリストラも終わったし、職員の再就職も一段落した。だけど自分の就職先がなかなか決まらない。こんな中で3月に入って「大西脳神経外科病院」のお話をいただいた。自分としては、33年間に営業・資材・経理・総務・企画・経営管理・等、多くの仕事をして来たが「病院勤務」は全く予想していなかった。しかし新天地での仕事に「お願いします。」と即答した。3月9日に初めて当病院を訪問して院長と畑顧問の面接を受けた。色々質問を受け、そのやりとりの中で院長のお考えに共鳴し、畑顧問の病院にかける熱意も理解でき、「是非ともここで仕事がしたい。」と思った。幸いにも翌週「採用していただける。」との

連絡をいただいて社長と一緒に喜んだ。しかし、これからはこれまでよりももっと忙しかった。住む所が未定だし、引越しの手配もする、仕事の整理・引き継ぎやなんだかんだと大忙しの日々であった。

23・24日に明石に来て居所を決め、27日に最後の取締役会（社長以下退任）、28日荷物出し、29日挨拶まわり、30日帰阪、31日荷物受け、と3月も一気に終わった。4月1日入職、朝礼会で高倉先生・小早先生・新採用看護師の皆様と一緒に紹介していただき、昔を思い出しながら結構緊張して院長より辞令をいただいた。その後金川看護部長にお願いして、新採用看護師のオリエンテーション（1日目）に飛び入り参加させてもらった。自分の娘よりも若い大勢の女性の中に入って、「自分だけ場違いで浮いているな。」と感じながら、なるべく迷惑にならない様、気を使いました。内容は看護部概要に始まって、各婦（師）長から感染防止・医療事故防止・看護記録等の講義と中身の濃いものでした。初めて聞く（早く言えば判らない）言葉が多く、「ついにこの俺も医療業界の一員になった。」と変な自己満足をしていた。事務部の仕事は雑多の仕事の寄せ集めである。いままで経験してきた仕事のすべてが「事務」の中身のように思える。森田部長から毎日営々と引き継ぎを受けるが汲めども尽きず終りが無い。毎日毎日仕事をこなしてもそれを上回る勢いで仕事は増えて来る。引き継ぎを受けながら、仕事について感じた点は以下の通りです。

- ①勤務・給与体系は複雑で諸手当が多く例外も多い。（これをこなす伊崎君はスゴイ。）
- ②経理は経理ソフトを使っているのに、決算がなかなか締まらない。（今は大丈夫。）
- ③医事システムと経理が繋がらない。（藤本君が手作業をしているがごめんなさい。）
- ④診療報酬の引き下げで医療業界は大騒ぎをしているが、以前いた業界ではバブルの時期を除いて約20年間下がる一方であった。

4 月末で森田さんが定年退職された。1 カ月間の短期間ではあったが、熱心に引き継いでもらった。多くのファイルとフロッピーディスクと大西脳神経外科病院への情熱、これらが森田さんから引き継いだ財産である。感謝！感謝！5 月末に明石消防署での防火管理者の講習会に参加した。大勢の参加者がいたが最前列の席であり、緊張感から居眠りすることもなく「防火管理者」の資格をいただいた。病院は高水準の防火管理を要請されており、消防設備の点検と消防訓練により不断の災害予防と機敏な災害活動を要求されている。防火に対して責任者として頑張っていきたい。6 月 17 日から院長のはからいで国立保健医療科学院（埼玉県）での「病院事務長講習会」に参加させていただいた。一週間の缶詰めで北海道から九州までの約 60 病院からの参加者で、内容は医療・経営・看護・施設・情報・財務・人事・組織等、多岐にわたっていた。講師のリーダーは小山部長で、印象に残った部長の言葉は非常に厳しかった。

- ① 全国の病床の 1/3 は無くなる。
- ② 全国の病院の 1/2 は無くなる。

- ③ 今後は医療より介護が主流となる。
- ④ 病院の特色を出せ。（総花は駄目である）
- ⑤ 急性期病院で生き残るには、わき目を振らずに「打ちてしまん！」の精神で徹底してやりぬく覚悟が必要である。
- ⑥ 国公立病院がこれまで蓄えた重装備（設備）で必死になってやってくる。

もう安閑としてはおれない。病院一丸となって一点に向かって突き進むしかないと思う。一週間の研修を終えて、ようやく全体が見えてきたように思える。今まさに、以前の業界と同じ「生き残りをかけた競争」が始まっているのである。

いろいろと述べてきましたが、もう早いもので既に 5 カ月目（8 月）に入っています。この間、院長とは毎日少しずつ時間をいただいて御相談願いながら数々の決裁をあおいでできました。未熟な私に丁寧に良く教えていただいて、感謝しております。また、多くのすばらしい人達と同じ病院で働けることにも素直に喜んでいきます。これからも、もっともっと多くの課題にチャレンジして病院のお役にたてる様、頑張っていきます。皆様、今後ともよろしくお願い致します。以上。

看護の路 その2

ブレイン第2号で金川看護部長が「看護の路」と言う題で、若かりし頃から現在に至る自分の看護観を実に力強く語られ、その臨床から得たプロとしての誇りに共感しこの「看護の路」を“ぶれいん”での連載にと考えた。そして今回4月から新しく各病棟の主任として現在頑張っている2人に、自分の看護観・今後の抱負などについて書いてもらった。

2階病棟 主任 近藤 明子

私がこの病院に就職して早や4ヶ月になりました。4月はただ々業務を覚えることに必死で5月には夜勤が始まり、無事に患者さんが朝を迎えられるようにと願うばかりでした。そして8月、ようやく仕事にも慣れ病棟のスタッフともいろいろな看護の話が出来るようになり楽しく仕事をさせていただいています。私が看護をする上で大切にしているキーワードは患者さんの「生活の再構築への援助」という事



主任の近藤看護師？・・・向かって右です

です。個々の患者さんの人格を尊重し、その人の持っている価値観を支える看護を提供したいと考えています。例えば、突然の発症で機能障害を残された患者さんが、食事を自分で食べるとか、トイレの後に手洗いをするなど、当たり前前を当たり前自分で出来るようになったとき患者さんは本当に明るい笑顔を見せて下さいます。日々の忙しい業務の中、これらはともすると忘れがちなケアですが、何よりも大事なことでと考えています。今回頂い

た主任という役割は私にとって重責ですが、その名に恥じないように頑張っていきたいと思えます。しかし看護はチームワークが大切です、スタッフみんなで共に支えあい、常にお互いの考えについて意見

交換をしながら良い看護を提供できたら・・・と考えています。これからもどうぞよろしくお願い致します。

3階病棟 主任 川村 佐智

こんにちは、3回病棟に勤めております看護師の川村佐智と申します。大西脳神経外科病院に来て早や1年以上が経ちました。私は関西出身ではなく、高知県からこの病院に来ました。高知の病院では14年間脳神経外科の病院で働いてまいりました。私がこの病院を選んだ理由は、自分の視野を広げ、成長するために高知県内を飛び出そうと思っていた矢先に、関西に新しく脳神経外科の専門病院が出来たということを知り、みんなと一丸となり、この新天地で脳神経外科の発展に尽くしていけたらと考えたからです。それがここ、大西脳神経外科病院でした。始めは戸惑うことや、苦勞も多くありましたが、新しい病院という事もあり、みんなで作り上げていっているという喜びを感じながら、邁進してまいりました。昨年11月に主任となりましたが、後輩の指導及び教育をし、更に看護師長その他スタッフの助言を頂きながら、日々勉強をし、いかにより良い病棟を作っていくか考え、実行していく毎日です。脳神経外科という科は緊急性が高く、人の命に直結す



土佐には旨いお酒がたくさんありますよ！

る科であり、責任が重大であります。その分やりがいのある仕事だと思います。日々の忙しさに我を忘れてしまいがちではありますが、常に初心に帰り脳神経外科およびこの病院のために、微力ではありますが、少しでも力になっていきたいと考えております。時々土佐弁は出ますが、どうかご愛嬌という事で許してください。土佐弁の通訳が必要なときは遠慮なく言って下さい。また、土佐の女ですのでお酒も少々いけます。皆さん、飲み会の節はどうぞ誘ってください。これからも頑張りたいと思えますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

大西脳外 50日の入院メモ

— 素晴らしい女勇士達の活躍 — 杉田屋 卓

看護助手さん達の奮闘

病棟の看護助手さん達は、実に素晴らしい人達ばかりである。その日々の奮闘振りには、目を見張るものがある。患者さんをお風呂に入れたり、食事の運搬や後片付けをしたり、患者さんに食事を食べさせたり、検査やリハビリや入浴の時間を確認し患者さんに連絡すると共に、患者さんをそこまで搬送したり、ベッドのシーツを交換したり、装置の清掃をしたり、検査室にフィルムを取りに行ったり、薬を取りに行ったり等々と次から次へと実に色々な仕事が、

あるのである。ついさっきまで検査室で姿を見かけたと思えば、今度は病室で、と思えば、次はリハビリ室でといったように、私にとっては、まさに神出鬼没、まるで牛若丸のようにヒラリヒラリと…(ちょっとオーバーかも)とにかく、皆はじっとしていないのである。次から次へと何かを追っかけて仕事をしているのである。これらの色々な看護助手さんの仕事の中で、もっとも重労働なのが患者さん達の入浴のアシストであろう。特にこの病院には、特浴室

といわれる各種の装置を備えた浴室があって、重症の患者さんを入浴させてあげられるようになっている。ある日のことであった。若い看護助手さんが突然、病室の入口でポンヤリと廊下の方をみていた私に、「ねえ、ねえ、今日は私が頑張ったのを見てくれた？6人かな！7人かな！お風呂に入れてあげたの！」と言った。特浴室は、私の病室の斜め向い側にあり、彼女が黙々と仕事をしているのは判っていたので、私は即座に、「そう、すごく頑張ったね」と答えた。一緒にいた看護助手さんも「そうなの。この子は随分頑張ったの」といった。私以外の多くの患者さんやその付添いの人々も皆、この看護助手さん達の奮闘振りに心から感銘を受け、心から感謝



あらゆる仕事内容に対応する看護助手さん

をしたのである。そして、「点滴…」の項や「フォークとスプーン」の項でも紹介したように、看護助手さん達もまた、本当に心優しい人達なのだと思います。

薬の話

薬剤師 舛田 京子

くすりの飲み合わせー相互作用

「鰻と梅干し」というように、昔から食べ合わせの悪いものは、生活の知恵として取り入れられ、気を付けられてきました。それでは、薬と薬、薬と食事の場合では、相性の悪いものはないのでしょうか。いいえ、注意しなければならないものがたくさんあります。このような薬の飲み合わせのことを一般的に相互作用と呼んでいます。心疾患、脳梗塞で血栓の出来やすい患者さんには、血液を固まりにくくする薬（ワルファリン）が投与されます。ワルファリンと納豆の相互作用はよく知られています。これは大豆を発酵させる際の納豆菌が、血液を固まらせる際に必要とされるビタミンKを作りだし、ワルファリンの効果を弱めるためです。従ってビタミンKを多く含む食品（海藻など）健康食品（クロレラ）を

たくさん食べれば同様の相互作用が考えられます。また、飲物との相互作用もあります。貧血を治療する薬である鉄剤を投与されている患者さんではお茶と一緒に服用しないように説明を受けると思います。お茶に含まれるタンニン酸によって鉄の吸収が抑えられてしまうからです。しかし、最近ではゆっくり鉄が溶け出して1日1回の服用ですむ鉄剤が主流となり、余りお茶にはこだわらなくともよくなりました。この他にも、グレープフルーツジュースと血圧を下げる薬の一部とに相互作用があることが分かってきました。また、睡眠薬や精神安定剤などにはお酒（アルコール）と一緒に飲むと効果が非常に強く現れるので避けなければなりません。

薬と薬の相互作用は非常に多く、ここでとりあげたのはほんの一例です。気が付かずに服用すると危険なことになります。日頃から薬に関する基礎的な知識だけは身に付けておきましょう。

📷 新入職員さん頑張ってください！ (H14年3月1日から7月20日) 敬称略 📷

看護部 山口 政美 高野 美香 飯島 啓恵
門脇 麗子 近藤 明子 前山 佳代
渡邊 千香 竹下 真代 森崎 絢子
近藤 直子 河野 清子 岡田 菜摘
塚本 奈々 岡田麻衣子 中田かおる

医師 鎌田 喜敬 小早 徳正 高倉 周司
守衛 大西 政義
医事課 岩城 富子
総務 梅木 善之
リハビリ 羽田 由紀 (以上22名)

お勧めの あの店 この店!

家庭ダイニング PAPANAN

明石市大久保町大窪 1921-1
クレージュ山手
TEL&FAX 078-936-3296
11:30~16:00(Lunch)
17:00~深夜 2:00
定休日：不定
Pあり



異国の雰囲気の正面入り口



JR大久保駅から真直ぐ北に

アロマの香り漂うバリ風店内とヘルシーアジア料理が人気

店内は木製のテーブルやカウンター、オレンジの仄暗い照明と異国的な音楽が流れていて、玄米など健康にこだわった美味しい料理が頂けます。席につくと、携帯電話はマナーモードにするようお願いされますので、静かで、落ち着いた時間が過ごせます。食事をしながら、癒されたい方にオススメです。

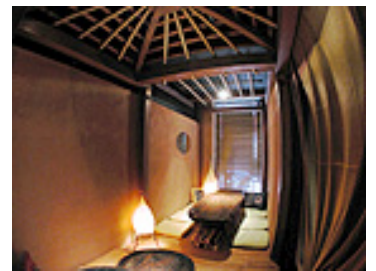
最高のリラクゼーションを満喫

インドネシアやタイから取りよせたインテリアで統一した南国のリゾートを思わせる店内で自慢の料理をこころゆくまでお楽しみください。料理に使われるお米は健康に良いと話題の発芽玄米を使用。カフェやランチタイムには果実をお茶にした韓国茶、コップの中で花が開く見た目も美しい中国茶などの健

康茶もご用意しています。ゆったりとくつろぐ空間で、食とアロマの香りで最高のリラクゼーションを満喫してください。(スタッフより)



お待ちしております



5名以上は要予約

今回店長のご好意で“ブレイン”を持参しこのページをスタッフに見せると、なんと！！食事代の**10%をOFF**して頂けるとのこと。店長さん、スタッフの皆さんありがとうございます！！ほんとにスタッフのスマートな対応がいい感じで気持ちのよいお店でした。(岡田)

どんな部署ですか？

●管理栄養室へようこそ！●

「栄養管理室ってどこにあるの？」とよく聞かれるのですが、外来5診の隣にあります。目印は木の三枚扉です。その奥には病院の雰囲気とはちょっと違った空間が広がっています。事務所の他に厨房・食

品庫・洗浄室・更衣休憩室と、厨房スタッフ専用のトイレがあります。(これは食中毒予防のためです。)メンバーは管理栄養士の森川と、日清医療食品のスタッフ8名をあわせた9名です。管理栄養士の康乗さん(私が不在の時でも安心して現場を任せられる心強い存在です。)、調理師の孕石さん(「はらみい



本当に厨房は熱いです・・・お疲れ様の一言！

し」と読めたあなたはすごい！)給食調理人として非常に前向きな彼です。誰かいいひといませんか？を始め、栄養士の高畑さん(部署一番の若手。ただいま修行中)、調理員の池田さん(栄養管理室のお母さんの存在です。)、午前パートの東田さん(盛り付けがピカイチ)・竹腰さん(短時間勤務なので見かけたことがあるあなたはラッキー！?)と午後パートの田中さん(細かいところによく気がつく)・高見さん(まだ日が浅いのですが仕事にも慣れてきました。)という面々で、楽しく仕事をしています。沢山いるように見えるのですが、実際に現場で同時に仕事をするのは2~3人なので、60数人分の食事をお出しする・・・それも粗刻み・刻み・ペースト・ゼリーと形態がバラバラな上、高血圧食・糖尿病食・心臓食・高脂血症食・腎臓食・・・と色々な栄養上の条件がある食事で、ご飯かお粥かおにぎりか、また量も個々

人によって違っているので、毎日の厨房の中はさながら戦場のようです。そんな中、嚥下訓練食にも協力していただいています。

給食を出すにあたって一番難しいのは、制約が多いことです。生ものは禁止(酢の物の胡瓜も一度熱を通します。加熱中心温度75℃1分以上を実行すると、半熟卵は不可能です。)だし、材料費にも制限があるし、調理後すぐに食べていただけないことも・・・食事がまずくなる要因は沢山あります。そんな中でいかに栄養上の条件とそれらの制約をクリアして美味しい物をお出しできるか？というのが永遠のテーマなのです。給食の他の業務としては、栄養指導や栄養アセスメントがあります。病気を栄養状態という側面から見て評価し、その方にあったお食事の方法を知っていただくことで病気を良くするベースを作って差し上げるという仕事です。これは私が担当しています。このごろ「お〇〇っきりテレビ」などでいろんな情報を仕入れて来られるので非常に困っています。それを忠実に守られて病気を悪くされたかたも少なからずいらっしゃいますので。「食べることは生きること」・・・食べることを通して、病気の患者様に少しでも元気を出していただけるようこれからも頑張っていきたいと思います。厨房見学大歓迎ですのでいつでも声をおかけください。

(森川 香)

CS(Customer Satisfaction 顧客満足)委員会からの報告

単に病気の治療だけに意識を向けている時代から、現在では「治療」に関しては勿論、様々な面でのサービスを徹底して行うことがこれからの病院に要求されている。無論それは当院も例外ではない。さて当院の委員会の中に CS(Customer Satisfaction 顧客満足)委員会があるのをご存知だろうか、この度外来患者を対象に平成 14 年 3 月 19・20 日に CS 委員会がアンケートを行った、その結果について要点をまとめ報告する。

質問事項は以下のとおり

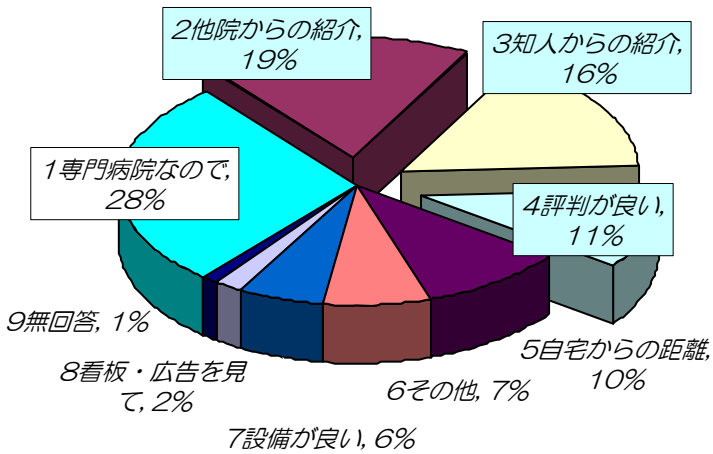
- 【1】 プロフィール(年齢・性別・通院手段など)
- 【2】 当院を選んだ理由
- 【3】 待合室のメディウインドウについて

- 【4】 待ち時間について
- 【5】 各部署の対応について
- 【6】 当院の満足度の採点(100点満点)
- 【7】 その他要望、意見など

このうち特に問題となる2・4・5の質問について検討する。

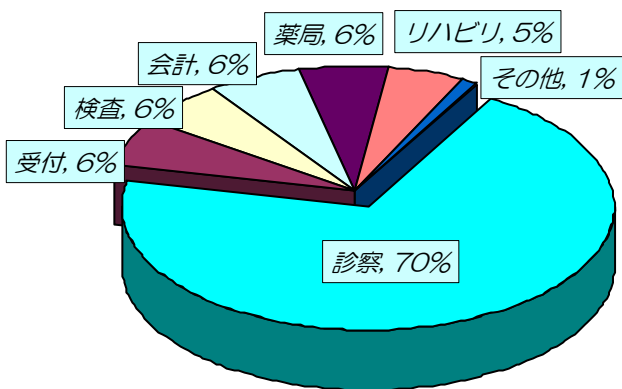
【2】 当院を選んだ理由(次ページ円グラフ)

円グラフの2・3・4(水色・合計46%)は紹介や口コミによるもので単科の病院にとっては心強い結果である。1の「専門病院なので」を含めると74%と、地域的ニーズ、職員のより良い医療への意識によるものであろう。



しかし口コミ・紹介は1つの悪い噂で逆の結果にもなり得る危険性を含んでいる、このことは各職員が常に意識の中に持っておかなくてはならない事の1つである。

【4】待ち時間について 質問 待ち時間の長い場所は？



予想どおり「診察」が70%と圧倒的に多い。待ち時間の短縮は病院の永遠のテーマのようである、しかしあえて言うなら「旨いラーメン屋には行列が出来る」である。どんなに待たされても帰る時にこの病院に来てよかったと感じるなら問題ないのではないだろうか。下手に待ち時間短縮を議論するよりも「この病院に来てよかった」そう感じて貰うために必要なことを各職員が意識するよう教育していくことのほうが、病院全体の底上げとしても確実な方法ではないだろうか。

【5】各部署の対応について

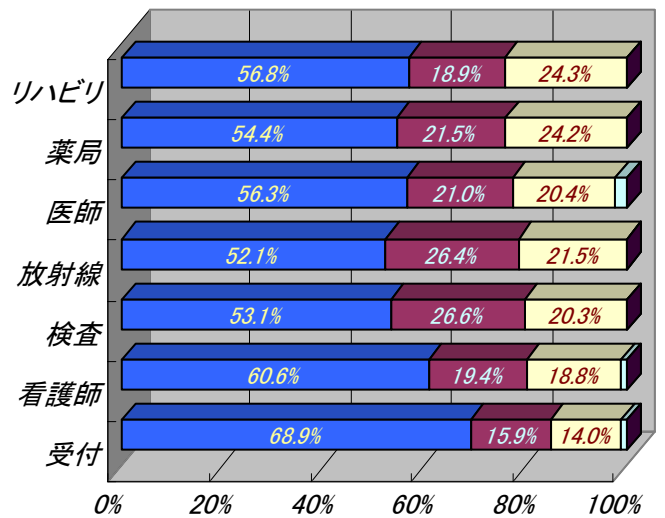
右上の棒グラフは無回答を除いた残りのデータを%表示したものである。

全体的に「満足」「まあ満足」の平均は78.8%とか

なり良い結果となっている。

注目したいのは、最も対応に追われ、且つ苦情を受けやすい受付・看護師部門の「満足」「まあ満足」合計が80%を超えている点である。医師に言えない苦情もこの部門には殺到する、ここで対応を間違えれば長い待ち時間に加え「何だこの病院は！」となりかねない、そう考えるとこのデータは特筆すべき値である。忙しいときも常に一定のペースで対応するのはとても難しい「病院の顔」とも言えるこの2部門の結果は個人の意識の高さであろう。しかし、不満な点も数字としてはそれほど多くは無いが幾つか具体的に記載してあった。まとめてみると、やはりインフォームドコンセントの不足に対する苦情が多く挙げられている。インフォームドコンセントは各部署での必要な対応全てであり決して医師だけが行うものではない、これを的確に行うためには他部門の情報を充分把握しておく必要がある。

■ 満足 ■ まあ満足 □ 普通 □ やや不満 ■ 不満



以上3つの質問について私見を交えて書いたが、おおむね満足のいく結果であったと言える、勿論諸手を挙げて喜んでばかりもいられないことは言うまでもない。今回試験的にこのアンケートを行ったが、今後継続し調査を繰り返し、結果を職員がフィードバックする、それを基により良い医療の提供が出来ればこのアンケートはより有意義なものになると言える。
(吉野)



言語聴覚療法

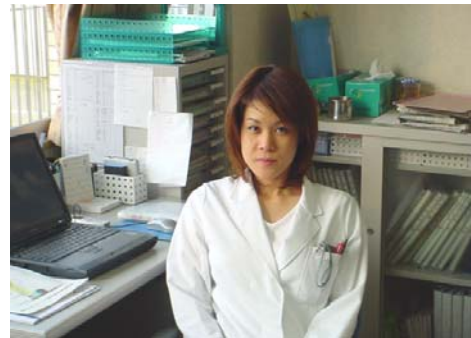
言語聴覚士

内藤圭子

「全然あきまへんのですがな、なんてっても全然ね、うんとね、な、わかりにきたりうべくんもたりな、じょしのぐんじょしの、いや違いま…あれだけにわかるんですよ、でもわからんのですよ、難しいところなんです」これは失語症のFさんが喋っていることばです。Fさんは“ものごとは全てわかっているのに、ことばが分からなくなってしまった”ということをやつと訴えているのです。

ことばには「聴く」「話す」「読む」「書く」という4つの機能があります。失語症になると、この4つの機能すべてに能力低下が起きるのですが、Fさんの場合、脳損傷部位が脳の側頭葉にある言語中枢を含んでいるため、多弁ですが、適切なことばが表出されず、空虚な発話内容となっています。また、発話の多さや流暢さに比べ「聴く」は著しく障害され、単語の理解も困難です。逆に、前頭葉にある言語中枢が損傷を受けた場合の多くは、「聴く」理解は良いのに発話量が少なく、発音が歪んだり、重篤な場合には声すら出ないというようなタイプの失語症となります。

私たち言語聴覚士（ST）は、Fさんを始めとする失語症や構音障害、聴覚障害などコミュニケーション



3階の一番東側にST室があるの知ってますか？

コミュニケーション障害のある患者さんが、コミュニケーション手段を獲得あるいは再獲得するために訓練を行っています。ただし、対象とするのはST室で対面する患者さんの言語機能だけではありません。今日の言語治療の目標は「コミュニケーション能力の改善によって患者さんのQOLを高める」とことと定義されています。施設の性格によってはコミュニケーション障害によって発生する社会的不利にまで働きかけ援助する場合があります。

急性期の言語治療を行う当院では、機能障害と能力障害に対する訓練が主となりますが、家族や病院スタッフとのコミュニケーションが円滑に行えるように援助ができれば、と思っています。

編集後記

以前友人が「海水浴で行方不明者が出て、警察、救助艇、拳銃にヘリコプターまで出動して大騒ぎだった」と言う話をしていた。かなりの量ビールを飲んでいたらしく、泥酔状態で泳ぐのはほんとに危険だと思った。この行方不明者とはいうと、飲み過ぎて眠くなったので木陰で寝ただけという笑い話で済んでいる、後で散々絞られたことは言うまでもないが……。

夏は度々、水難事故のニュースを耳にする特に今年是多らしい、不可抗力の事故で無くほとんどの場合未然に防げたのでは……と言うものが多いらしい、「気がついたら大西脳神経外科病院に入院していた」と言うようなことが無いようにしなくては、いや気がつけばまだ良い方かも……(吉野)



追伸

お父さんも身体には気をつけてね、あまり遊び過ぎると身体を壊すから……もう年なんだし後姿にも疲れがみえてるよ……

